

事業所名 ハピネス国際ほみ放課後等児童デイサービス

支援プログラム

作成日

6年

12月

16日

法人（事業所）理念	一人ひとりのお気持ちにそっと寄り添い、安心してその人らしく過ごしていけることをを目指しています。		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの個性に合わせた支援の提供。 ・安心して過ごせる生活の提供と、五感を通じてさまざまな体験の提供。 ・ご家族との連携を図り共に児の成長を見守ります。※以上をもとに個別支援計画を作成し、以下の支援プログラムを組み合わせた活動を行っていきます。 		
営業時間	月曜日から金曜日：9時00分～18時00分 学校休業日：9時00分～18時00分	送迎実施の有無	○あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の維持や改善、生活習慣や生活リズムの形成。更に、社会的ルール・基本的生活スキルの獲得の支援。食事、配膳、身の回りを清潔にすること等、基本的な生活習慣を身に付けられるように、個別指導によるスマイルステップで支援を行う。食事は当事業所で手作りし栄養又、成長過程に考慮した給食事を提供。口腔内機能・感覚等に配慮しながら可能な限り個別に対応。遊びの途中で、指導員による声掛け等を行うが、児童が自発的に水分補給と身体を休める休憩時間促す。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感、さまざまな体の感覚・感触に触れ、感覚の成長を支援。地域の公園・グラウンドを活用し、複数の運動遊びを通して運動の楽しさを感じ身体能力の向上に繋げる。“操作性”“手指機能”等の成長を支援。工作・絵画・音楽などを通して五感を育む。想像力や思考力、又発想力を養う。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知の特性についての理解と対応、対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得、行動障害への予防及び対応を支援。大小、数、重さ、空間、時間、文字等の概念の形成を図り、認知や行動に活用できるよう支援を行う（スケジュール説明時に日付・人数を確認等）。個人能力に合わせ、当事業所独自のプリントを活用しながら、記憶、弁別力、構成力を養う。“着席”“観察”“不得意得意にする”等、課題に自動的に向く姿勢や力を養い、自信がつく様に支援する。状況の変化への対応（適応の難しさ等への支援）。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの基礎的能力の向上、言語の受容と表出、更に、語彙力向上と言語構成とその活用方法を学ぶ。T P Oに合わせたコミュニケーションの支援。“要求”“報告”“聞く”“模倣”“観察する”など、自己の目覚め・自己開発、相互関係を尊重できるコミュニケーションを学ぶ。当事業所の特色として、ポルトガル語・英語・日本語での語学も隨時支援する。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・アタッチメントの形成を図り、心身ともに情緒の安定に繋げ安心して過ごせるよう支援していきます。児童の特性に応じ集団行動・協調性・協同力が身に付くように社会性の発達支援を行います。又、地域や社会の活動に参加できるよう支援します。 	
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所での支援内容・ご家族、ご家庭での悩み事・児童の発達状況を共有することで、よりよい支援に繋げていけるよう心掛けています。ご家族参加型の行事や研修を行っております。子育てに関する困りごとに対する相談援助。こどもの成長の共感・確認。 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもに関わる地域の関係者／関係機関との連携（保健・医療・福祉・教育） ・相談支援事業所との生活支援や発達支援における連携 	職員の質の向上	事業所内での定期研修（支援・障害特性理解）及び法令基準遵守等に係る外部研修の受講を月1回以上を目処とした受講
主な行事等	調理活動、遠足、節分、ひな祭り、クリスマス会、夏の水遊び、誕生日会、お茶会等		